



まちな話題 topics

10月のできごと



高校生たちのじゃっきーファーム

沖永良部高校生が提案、企画した「無農薬のバレイショ」づくりが、10月1日から田皆字の畑で始まりました。この畑では、キクラゲ生産で廃棄される菌床を活用した無農薬農業が行われ、高付加価値のバレイショ産出を目指しています。ブランド名は、「じゃがいも」と「きくらげ」から取った「じゃっきー」と名付けられました。



島謡の響を永遠に・・・

第5回沖之永良部民謡コンクールが、10月1日に「あしびの郷・ちな」で開催されました。伝統芸能である沖之永良部民謡の向上と普及発展に寄与することを目的に開催され、今回は新人賞・優秀賞・最高賞の三部門と教師免許試験審査に計10名の方が受験し、緊張感の漂う中で、日頃の練習の成果を発揮していました。



真のおもてなしを学ぶ

商工会主催のおもてなし講演会「リピーターを創る、心の接客」が、10月1日に商工会であり、(株)観光ビジネスコンサルタント代表の西川氏を講師に招き、真のおもてなしについて講演が行われました。講演会には、様々な業種から51名が出席し、お客様へより良いサービスを提供しようと熱心に話を聞いていました。



シマ桑有機JAS認定

このたび、シマ桑生産組合(組合長 今井秀文)が栽培する桑葉とえらぶ特産品加工場で製造される粉末が有機JAS認定を受け、認定証の授与式が、10月18日に町長室でありました。今年6月、生産組合のメンバーがJAS規格についての講習会を受講後、認証機関の現地審査を経て、8月に生産組合、9月に加工場が認定されました。



教育委員会委員に任命されました

知名町教育委員会委員の任命式が、10月19日に町長室でありました。今回、委員の山本忠宏氏の任期満了により、新たに高野雄一氏が任命されたほか、石上志乃氏が再任されました。現在、教育委員会は、豊島実文教育長のほか、富田克彦職務代理者、東雄幸氏と今回任命された2名を合わせ5名で構成されています。



フローラルホテル20周年

おきえらぶフローラルホテルオープン20周年記念式典・祝賀会が、10月20日にフローラル館でありました。式典では、業界関係者を代表して松元道芳氏(おきのえらぶ島観光協会会長)が「ホテルが盛況のおかげで観光地にも活気がある。今後一緒に私たちの島に夢と誇りをもち名実ともに日本一の島にしましょう」と祝辞を述べました。